



湾岸・アラビア半島地域ニュース

バハレーン：カタル架橋

(11月16日付現地各紙)

16日付現地各紙は、米国に本社を置く KRB 社が、カタル・バハレーン架橋基金 (QBC Foundation) から、同架橋建設に伴うデザイン管理、プロジェクト管理、建設管理業務を受注したと公表した旨報道。以下 QBC のアフマド会長の発言。

1. わが基金は、国際的に高い評価を得ている KBR 社とプロジェクトで協働できることを嬉しく思う。契約によれば、KBR 社は、英国系エンジニアリング企業の Halcrow 社と協力し、管理計画と設計監督を含む最初の 2 段階の業務に、直ちに着手することが期待されている。同架橋は、道路部分は 4 車線、全長 40km の高速道路であり、埋め立てた堤防と自然の島を結ぶ固定部分と一部のつり橋で構成される。
2. プロジェクトでは、貨物・乗客用の高速道路も計画されている。鉄道網は両方向で延長され、トルコのイスタンブールからオマーンのマスカットを結び、湾岸諸国の主要な鉄道の一部とする構想もある。